

# 日本一のFSC認証林を保有する山梨県で「やまなしFSCフォーラム」開催

2021年12月24日 14時20分

2021年12月15日

ツイート

いいね! 0

シェア 0

LINEで送る

山梨県が恩賜林御下賜110周年を契機として実施した「やまなしFSCフォーラム」が11月23日に開催。国際的な森林認証制度FSCを普及啓発するFSCジャパンの代表で東京大学名誉教授の太田猛彦氏が基調講演を行い、パネルディスカッションでは、FSC認証を推奨する企業の代表者などと意見交換を行った。



国際的な森林認証制度FSC(Forest Stewardship Council®)の普及啓発を行うFSCジャパン(特定非営利活動法人日本森林管理協議会、代表:太田猛彦)は、本年6月より開始したオンラインセミナー「責任ある森林管理のための勉強会」の第三回を12月3日(金)に開催しました。

本勉強会は、全国のFM認証取得者や、FSC認証木材に関わるCOC認証取得者の皆様をはじめ、FSC認証にご関心のある皆様を対象に、FSC認証林における責任ある森林管理に関する有用な情報を提供するために企画したもので、第三回は、「山梨県とセブン&アイ・フードシステムズによるFSC認証材の活用事例」をテーマに、山梨県 林政部 県有林課 県有林計画担当 課長補佐 湯浅和彦氏、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ 業務部 環境プランナー 中上富之氏より、山梨県有林でのFSC認証の取り組みや、株式会社セブン&アイ・フードシステムズによる山梨県産FSC認証材の活用事例についてお話しいただきました。また、パネルディスカッションでは、山梨県と株式会社セブン&アイ・フードシステムズの連携をサポートしたNPO法人マイプラ対策室 アドバイザー 関根久仁子氏にもご登壇いただき、山梨県と株式会社セブン&アイ・フードシステムズの連携が実現した経緯や背景について、それぞれの立場からお話しいただき、森林と企業の連携のヒントを探りました。

本勉強会には200名の方にご参加いただき、大変盛況のうちに終了いたしました。